

## 冬休みにやってみませんか

令和2(2020)年は残すところ、あと1週間となりました。学校は、明日から1月7日まで冬休みとなります。

約2週間の冬休み。年末・年始を迎え、自分の気持ちをきりかえる良い機会にもなります。ぜひ、「冬休みの生活心得」を守り、有意義に過ごしてほしいと願っています。そこで、例をいくつか示しますので、ぜひ取り組んでみてください。



### <例1> 令和2(2020)年の自分をふり返し、この1年での成長を確認する

→ 1年前の自分を思い浮かべ、今の自分の成長を確かめます。自分ができるようになったことやできそうになっていること、この1年で新たに学んだことなどです。他の人と比べるのではなく、自分で自分をふり返ります。

### <例2> 令和3(2021)年での自分の目標を決める

→ 新しい年を迎えるにあたり、自分の目標を決めます。そして、目標を達成するために自分が取り組んでいくことを考え、どのように実行していくかを決めます。

### <例3> 自分の将来(進路)をイメージする

→ 夢と希望をもって、西中を卒業した自分、20歳になった自分、15年後の自分などをイメージします。家族の方と話すのがおすすめです。

### <例4> 冬休みの課題を終わらせる

→ 学校から課題として出されるものではありませんが、自ら取り組みます。これまでの復習をし、自分の力を伸ばすチャンスです。わからないところを教科書やノート、辞書などで調べることも自分の力を伸ばします。そして、自分の計画よりも1日でも早く終わるようにするとさらに効果が期待できます。

### <例5> 家族の一員として、家で自分の力を発揮する

→ 普段なかなかできない掃除などがあり、家事以外もあります。自分の力を発揮するチャンスです。

### <例6> 読書を楽しむ

→ 読書は自分を豊かにし、世界を広げます。一度読んだという本をもう一度読むのもおすすめです。

### <例7> 普段はなかなかできないことにトライする

→ 時間に少しゆとりがあることを活用します。作品を作ったり、連日の観察をしたりするなど。

### <例8> 普段以上に家族と過ごす時間を楽しむ

→ 年末年始で慌ただしいかもしれませんが、意識して家族と過ごす時間を大切にしてください。

### <例9> 体力をつける

→ ランニング、筋トレ、なわとびなど。安全に、無理なく、楽しんで。感染予防にもなります。

### <例10> 自分から進んでやってみる

→ 自分から進んで何かに取り組むことは、自分を成長させます。冬休みの課題以外に自分から勉強するなど、与えられたもの(だけ)でなく、自分から求めて取り組むことに大きな価値があります。



この1年は、国内はもとより世界的に激動の年となりました。新型コロナウイルス感染症感染拡大によって、生活が一変しました。そのような中、本日、今年最後の授業を何とか終えることができました。これも、西中生のみなさんをはじめ保護者や地域の方々、そして先生方など、西中にかかわっていただいているすべての方々のおかげです。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

令和3(2021)年は、引き続き、本校でも可能な限りの感染拡大防止策を講じながら、西中の教育活動を進めていきます。引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

(文責 木村彰男)